

目指し われる 規模は 積26 員が5 (1人) 日山市 中旬に 月末の

国土開発センターに 鉢ヶ崎ほか公園長寿命計画

— 珠 洲 市 —

(金沢市松寺町末59番地 1、上坂英善代表理事組 会長) が同市福増町地内で計画する「JA金沢市 安原支店新築工事」は、

概要が 9.1 ㎡ 脚工 4.45 万円 国土開発セ ンターに落札決定した。 予定価格は473万円。

業務内容は、鉢ヶ崎な ど総合公園、街区公園、 所、近隣公園の長寿命化 計画の策定。履行期間は 14年3月14日まで。

貸舎、月内に発注へ

営繕課

沢泉丘高校耐震改造で

営繕課

5階建て延べ面積733 2平方メートル、図書館棟がR C造2階建て延べ900 平方メートル(いずれも設計は 土倉建築事務所)、特別 教室棟がRC造5階建て 延べ3619平方メートル(設 計は中島建築事務所)。

計画によると、建設規 模はS造2階建て延べ6 62.31平方メートル(建築面 積471.28平方メートル)。

北602を現在地ほか で建て替える。 11月下旬にも着工し、 14年4月下旬の完成を目

た。 設計は、金農石川一級 建築士事務所(金沢市松 島1丁目)が担当。

12平方メートルの改修に伴 う機械設備。工期は14年 3月14日まで。設計は大 屋設計(金沢市)。

柿本商会新日本コンクリート

平沢川砂防堰堤小水力発電

課砂防県

石川県土木部砂防課は 3日、県が管理する2つ の砂防堰堤を活用した民 間事業者による小水力発 電事業の公募結果を明ら かにした。最優秀提案者 は、金沢市中戸町地内に おける平沢(ひらそ)川 砂防堰堤が柿本商会・新 日本コンクリート企業 体(応募は同企業体のみ) で、今後、基本協定や許 認可申請などを経て事業 内容を決定した上で発電

事業を開始する。一方、 白山市河内町内尾地内に おける直海谷(のうみだ)に、川2号砂防堰堤には 応募がなかった。 今回の計画は、12年7 月から「電気事業者によ る再生可能エネルギー電 気の調達に関する特別措 置法」による固定価格で の買取制度がスタートし たのに伴い、エネルギー の地産地消、砂防堰堤周 辺の環境向上を推進する

とともに県有施設の有効 活用を図るのが狙い。 平沢川砂防堰堤は堰堤 高25.5メートル、堰堤長10 9.0メートル(放流管有り)。 更新することができる。

5階建て延べ面積733 2平方メートル、図書館棟がR C造2階建て延べ900 平方メートル(いずれも設計は 土倉建築事務所)、特別 教室棟がRC造5階建て 延べ3619平方メートル(設 計は中島建築事務所)。

内灘町は、鶴ヶ丘浄水 場(鶴ヶ丘)の耐震診断 に着手する。このほど入 札が行われ、790万円 および2号配水池を対象 に実施し、耐震性の有無 を判断する。

耐震大規模改造が計画 計は中島建築事務所は 以上3棟の設備設計は

国土開発センターで 鶴ヶ丘浄水場耐震診断

内灘町

金沢市と野々市市は3 日、石川県内市災害時相 互応援協定(12年1月締 結)に基づき、具現策の一 つとして、「災害時相互 相互供給が行われること

になる。 調印式は、野々市市 企業管理者、野々市市の 栗貴章市長、今村滋産業 建設部長が協定書にそれ ぞれ署名、押印し、書面 を取り交わした。



協定調印後、握手する 山野之義 金沢市長と栗貴章野々市市長

災害時、水道水を相互供 金沢市と野々市市が協定

給水に関する協定」を結 んだ。災害発生時には両 市が新たに布設した水道 連絡管を用い、水道水の

113人、津幡町54人、 野々市市29人など4市1 町で前月に引き続き増加 したのは小松市、野々市 市、津幡町。一方、減少 したのは、七尾市71人、 志賀町47人、珠洲市46人 など7市6町で前月に引

用地取 24

石川県土木部道路建設 課が、七尾市において整 備を進める国道249号 藤橋バイパス2期区間 は、これまでに用地取得 をすべて完了した。

半期 指名 事 三ツ屋町地内 舗 装工L420.6 60 日間 舗装 第3/4 半期 一般

▽市道富永98号線舗装工 事 三ツ屋町地内 舗 装工L420.6 60 日間 舗装 第3/4 半期 一般

石川県の9月 1日現在(世帯)推 人口は1 9098 22人、 女性59万 90人)で 前月と比 少となっ 増減が68 が112 増加し

前月比180人減 県の人口、9月1日現在

建設工業新聞掲載 平成25年10月4日付

なお、金沢市は同様の 協定を内灘、津幡両町と 締結している。野々市市 は今回が初めて。